

日本工学院専門学校		開講年度	2020年度	科目名	絵本実習2							
<b>科目基礎情報</b>												
開設学科	グラフィックデザイン科		コース名			開設期 後期						
対象年次	2年生		科目区分	選択		時間数 3,4時限目						
単位数	60		開設時間			授業形態 実習						
教科書/教材	早川の絵本原画、校正紙など／各回のワークショップのテーマにあった絵本、書籍など。											
<b>担当教員情報</b>												
担当教員	早川純子		実務経験の有無・職種		有・							
<b>学習目的</b>												
手作りの絵本を一冊作る。人に伝えることを意識して一つの作品をまとめる力。												
<b>到達目標</b>												
各自、自分の絵本を提出する。ABCDのいずれかの方法で最後提出。A：原画を本の形に製本して提出_15見開き、13見開き、11見開き、蛇腹、巻物など。／B：原画をカラコピー。または出力したものを、ホチキスで綴じる。原画があればファイルなどにいれて提出。／C：市販の白い絵本に直接描いて提出／D: 5場面の絵本のための原画をじっくり描き提出。												
<b>教育方法等</b>												
授業概要	一時間前半：絵本資料数冊紹介。簡単なワークショップ。二時間目：絵本資料（原画や印刷見本など）前回の制作の続き。または自分絵本の計画。また制作を自分のペースで続ける。自分の表現したいものを改めて考える。またワークショップを通じて、自分の表現のヒントにもらう。後半はワークショップの時間を少なくしていき、自分絵本の制作の時間を多く取っていく。											
注意点	まずは各自計で画した絵本の形を最後まで作り上げる。または連作のイラストを仕上げる。											
評価方法	種別	割合	備 考									
	100~80	特になし	最後の絵本作品を提出。また課題を提出している。チャレンジしているか。									
	70~60	特になし	最後の作品が未提出。また不十分だった場合。課題を提出している。									
	60以下	特になし	出席が足りない場合。最後の提出作品、また期間中の課題を提出していない場合。									
<b>授業計画（1回～15回） 1回（ ）時間 ※45分を1時間とする</b>												
回	授業内容		各回の到達目標									
1回10/15	じゃばら絵本／孔版の表現		不織布での孔版の体験、じゃばら絵本／授業全体の流れの説明									
2回10/22	じゃばら絵本／孔版の表現／プレゼン絵本		自分絵本何を作るか考える／前期選択者は、前期作品をたたき台にして新たに作り直すことも考える。									
3回10/29	じゃばら絵本／孔版の表現		孔版の表現／いろいろな素材で体験する。穴の開いた板／ステンシル／染物									
4回11/5	めくり絵本／多色刷りの印刷／孔版の表現		孔版の表現_身近な素材で体験して、シルクスクリーンの版画を身近に感じてもらう。									
5回11/12	めくり絵本／単色の表現		ページめくりの表現を試す。本の形＊自分絵本の計画									
6回11/19	めくり絵本／単色の表現		ページめくりの表現を試す。紙芝居の形＊自分絵本の計画									
7回11/26	めくり絵本／単色の表現		ページめくりの表現を試す。そのほかの形＊自分絵本の計画（この時期までに何を作るか決める）									
8回12/3	ミニカレンダー／絵本の形を考える		絵本の形って本だけなの？絵本の形を改めて考える／＊自分絵本の計画									
9回12/10	ミニカレンダー／絵本の形を考える		絵本の形って？布そのほかの素材＊自分絵本の計画									
10回12/17	ミニカレンダー／絵本の形を考える		ミニカレンダー自分絵本の制作									
11回1/7	絵本資料／自分の制作を中心に		自分絵本の制作									
12回1/14	絵本資料／自分の制作を中心に		自分絵本の制作									
13回1/21	絵本資料／自分の制作を中心に		自分絵本の制作									
14回1/28	絵本資料／自分の制作を中心に		自分絵本の制作									
15回2/4	自分絵本の制作／今までの作ったものを展示		自分絵本の制作／できた作品の発表									